

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】



|                 |                                       |
|-----------------|---------------------------------------|
| 1. 事故・ヒヤリハットの別  | ヒヤリハット                                |
| 2. 体験した事例の名称    | 訓練準備中、らく車から転落し背部打撲                    |
| 3. 体験した事例の中心的要素 | 安全管理の欠如                               |
| 4. 体験した事例の原因・理由 | 活動の目的を全職員に周知できていなかった。また、装備面でも不完全であった。 |

【体験した事例の直接的原因について】



|                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. 体験した事例の直接的な原因 | 行動の実行に問題があった。 |
|------------------|---------------|

【体験した事例について】



|  |                      |
|--|----------------------|
| 1. 発生日時                                  | 平成22年10月7日 午後2時頃     |
| 2. 発生した当時の天候                             | 晴れ                   |
| 3. 発生した活動現場                              | 屋外                   |
| 4. 体験した事例の種類                             | 回答者が、他人を負傷させそうになった。  |
| 5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)          | 重傷の怪我をしていた(させていた)だろう |
| 6. どのようなことが起きたのか<br>(起きそうになったのか)         | 墜落・転落                |
| 7. 事例体験時の活動                              | その他:                 |
| 8. (7の活動中)どのような作業<br>中に発生したか             | その他: 訓練資機材準備中        |
| 9. 同様の体験は、これまでにど<br>の程度の頻度で体験していま<br>すか。 | これまでに1, 2回程度体験している。  |

## 10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）



|                   |  |
|-------------------|--|
| ○当事者A             | 年齢[58]歳、勤続年数[40]年、現場経験年数[40]年、階級[消防司令補]<br>同様の活動〔〕、任務〔機関員〕 |
| ○当事者B             | 年齢〔〕歳、勤続年数〔〕年、現場経験年数〔〕年、階級〔〕<br>同様の活動〔〕、任務〔〕               |
| ○当事者C             | 年齢〔〕歳、勤続年数〔〕年、現場経験年数〔〕年、階級〔〕<br>同様の活動〔〕、任務〔〕               |
| ○その他(当事者が4人以上の場合) |  |

## 11. 事例発生の経過。



|      | 誰が(何が) | なにをした          | その他・備考など |
|------|--------|----------------|----------|
| 経過1  | A      | 職員間の意志の疎通が無かった |          |
| 経過2  |        |                |          |
| 経過3  |        |                |          |
| 経過4  |        |                |          |
| 経過5  |        |                |          |
| 経過6  |        |                |          |
| 経過7  |        |                |          |
| 経過8  |        |                |          |
| 経過9  |        |                |          |
| 経過10 |        |                |          |
| 経過11 |        |                |          |
| 経過12 |        |                |          |

## 【その事例発生時の状況について】



○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

危険情報を把握、予見できた。集中力、注意力があった。後方からの監視の目が行き届いていた。他隊(員)から適切な注意を受けた。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| ・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。 | はい  |
| ・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。         | いいえ |
| ・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。              | いいえ |

b. 注意力が欠如していた

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。       | はい  |
| ・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。 | いいえ |
| ・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。             | いいえ |

c. 経験・知識が不足していた。

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| ・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。     | いいえ |
| ・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。 | はい  |
| ・活動に対する経験が不足していた。          | いいえ |

d. 心身の不調があった。

|           |     |
|-----------|-----|
| ・体調が悪かった。 | いいえ |
| ・悩み事があった。 | いいえ |

#### ○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

|                     |     |
|---------------------|-----|
| ・装備・資機材自体に問題があった。   | いいえ |
| ・装備・資機材の使用方法が誤っていた。 | はい  |
| ・装備・資機材の対処能力を超えていた。 | いいえ |
| ・必要とする装備・資機材がなかった。  | いいえ |

#### ○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかつた。       | いいえ |
| ・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかつた。 | いいえ |

g. 行動しにくい環境だった。

|                  |     |
|------------------|-----|
| ・狭隘な場所であった。      | いいえ |
| ・暑かった(寒かった)。     | いいえ |
| ・野次馬が多かつた。       | いいえ |
| ・現場周辺の地理に不案内だった。 | いいえ |

h. 足場が悪かった。

|                   |     |
|-------------------|-----|
| ・足元が躊躇したり滑りやすかつた。 | はい  |
| ・足元の強度が不足していた。    | いいえ |

#### ○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた(適切な指示を与えられなかつた)。

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| ・活動指示が得られなかつた。(無線が通じない等。)           | いいえ |
| ・指示内容に誤り・偏りがあつた。                    | いいえ |
| ・指示内容が実施困難であつた。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。) | いいえ |

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

|                |     |
|----------------|-----|
| ・隊員の連携が不十分だった。 | はい  |
| ・隊員が不足していた。    | いいえ |

#### ○その他

l. その他の理由があつた。

|  |
|--|
|  |
|--|

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

